第１号様式（第６条関係）

合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付申請書

　　　年　　　月　　　日

海老名市長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 〒

住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ふりがな

氏　　名

生年月日

　　　　　　　　年度合併処理浄化槽設置整備事業について補助金の交付を受けたいので、

海老名市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱第６条の規定により、関係書類を添えて申請します。

　　　　本申請に伴い、暴力団員でないことを確認するため、本申請に記載された個人情報を　　神奈川県警察本部に確認することについて同意いたします。また、公共下水道が布設された時には、速やかに下水道に接続いたします。

１． 設置箇所等

　　 設置箇所　　 海老名市

　　 家屋所有者

２．着手及び完了予定年月日

　　　 着手予定日　　　　　　　年　　　月　　　日

　　　 完了予定日　　　　　　　年　　　月　　　日

３．交付申請額　　　　　 金　　　　　　　　　　　　円

４．添付書類

　　（１）合併処理浄化槽事業計画書（計画書に別途、添付書類があります。）

　　（２）補助事業収支予算書

　　（３）浄化槽設置届出に係る受理書の写し

　　（４）見積書の写し（浄化槽設置に係る経費）

　　（５）住宅等を借りている者は、賃貸人の承諾書

　　（６）浄化槽法第７条及び第１１条に規定する水質に関する法定検査の依頼書等

　　（７）その他

第１号様式の添付書類（１）

合併処理浄化槽設置整備事業計画書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　設　置　者 | 住所 | 〒 |
| 氏名 |  | 電 話 |  |
| ２　合併処理浄化槽 | 設置場所 | 海老名市 |
| 居住人員 | 　　　　　　　　　　　　　　人 |
| メーカー及び型式 |  |
| 処理能力 | 人（容　量　　　　　　　　㎥） |
| 工事着手予定 | 年　　　　月　　　　日 |
| 工事完了予定 | 　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 使用開始予定 | 　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| ３　建物 | 所有区分 | ☐　自　家　　　☐　借　家（承諾書添付） |
| 工事区分 | ☐　増　築（建築確認を伴わないもの）☐　改　築☐　転換による浄化槽設置のみ　□　雨　水 |
| 延床面積 | 　　　　　　　　　　　　　　　㎡ |
| ４　浄化槽工事業者 | 住所 |  |
| 業者名 |  |
| 登録番号 | （　　　　）第　　　　号 | 電 話 |  |
| ５　浄化槽保守点検業者 | 住所 |  |  |  |
| 業者名 |  |  |  |
| 登録番号 | （　　　　）第　　　　号 | 電 話 |  |
| ６　浄化槽清掃業者 | 業者名 |  |
| ７　放　流　先 | ☐道路側溝　　　☐宅地内浸透　　　☐その他（　　　　　　） |
| ８　添付書類 | （１）設置場所案内図　（２）建築平面図　（３）配管図　（４）浄化槽構造図（認定シート）の写し　（５）登録浄化槽管理票（６）登録証の写し（７）工事監督者の浄化槽設備士免状等の資格の写し（８）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

第１号様式の添付書類（２）

補助事業収支予算書

|  |
| --- |
| １収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（ 円 ） |
| 区分 | 予算額 | 説明 |
| 補助金 |  | 市補助金 |
| 自己資金 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　　　　計 |  |  |
|  |
| ２支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（ 円 ） |
| 区分 | 予算額 | 説明 |
| 合併処理浄化槽設置費 |  |  |
| 宅内配管工事に係る費用 |  |  |
| 雨水貯留槽への再利用または撤去 |  |  |
| 消費税 |  |  |
|  |  |  |
| 合　　　　計 |  |  |

第２号様式（第７条関係）

合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付決定通知書

海下発第　号

　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　殿

海老名市長

　　　　　年　　　月　　　日付で申請のあった　　　年度合併処理浄化槽設置整備事業補助金について、海老名市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱第７条の規定により、次のとおり決定したので通知します。

記

１．補助金額

金　　　　　　　　　　　　　　円

２．補助の条件

　（１）この補助金の対象となる事業は、合併処理浄化槽設置整備事業とする。

　（２）補助事業の内容を変更する場合は、市長の承認を受けなければならない。

　（３）補助事業を中止又は廃止しようとする場合は、市長の承認を受けなければならない。

　（４）補助事業が予定の期間内に完了しない場合、又は補助事業等の遂行が困難となった場合は、速やかに市長に報告して、その指示を受けること。

　（５）この補助金を他の用途に使用し、又はその他補助事業に関して、補助金の交付の決定内容、補助条件その他法令若しくはこれに基づく市長の指示、又は命令に違反した時は、この補助金の交付の決定の全部、又は一部を取り消すことがある。

　（６）公共下水道が布設された時は、速やかに下水道に接続すること。

　（７）その他規制等の定めるところに従うこと。

第３号様式（第８条関係）

合併処理浄化槽設置整備事業変更等承認申請書

　　　年　　　月　　　日

　海老名市長　　殿

住　　所

氏　　名

　　　　　年　　月　　日付海下発第　号で交付決定を受けた　　　年度合併処理浄化槽設置整備事業について、下記のとおり内容の変更等をしたいので、海老名市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱第８条の規定により申請します。

記

１．設置申請内容の変更

２．設置事業の中止

３．設置事業の廃止

　（理由・内容等）

第４号様式（第８条関係）

合併処理浄化槽設置整備事業変更等承認決定通知書

　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　　　　殿

海老名市長

　　　　　年　　月　　日付で申請のありました　　　　年度合併処理浄化槽設置整備事業変更

等承認申請について承認します。

このため、海老名市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱第８条の規定により通知します。

第５号様式（第９条関係）

合併処理浄化槽設置整備事業実績報告書

　　　年　　　月　　　日

　　海老名市長　　殿

住　　所

氏　　名

　　　　　　年　　　月　　　日付海下発第　号で交付決定を受けた

補助事業が完了しましたので、海老名市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱第９条の規定により、関係書類を添えて報告します。

１．事　業　名　　　　　合併処理浄化槽設置整備事業

２．着手及び完了年月日

　　　　　　　　　　　　着手年月日　　　　　　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　　完了年月日　　　　　　　　年　　　月　　　日

３．事業の成果

４．添付書類

　（１）補助事業に係る収支決算書

（２）浄化槽法定検査依頼書の写し

（３）浄化槽法定検査依頼に関する振替払込請求書兼受領証の写し

　（４）浄化槽保守点検業者との業務委託契約書等の写し

　（５）浄化槽清掃業者との業務委託契約書等の写し

（６）設置者あての浄化槽工事の請求書の写し

（７）工事チェックリスト

　（８）工事写真

　（９）その他

第５号様式の添付書類

補助事業収支決算書

|  |
| --- |
| １収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（ 円 ） |
| 区分 | 予算額 | 決算額 | 増減（△） | 説明 |
| 補助金 |  |  |  | 市補助金 |
| 自己資金 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合　　　計 |  |  |  |  |
|  |
| ２支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（ 円 ） |
| 区分 | 予算額 | 決算額 | 増減（△） | 説明 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合　　　計 |  |  |  |  |

第６号様式（第１０条関係）

合併処理浄化槽設置整備事業補助金額確定通知書

　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　　殿

海老名市長

　　　　年　　月　　日付による実績報告書に基づき、　　　年度海老名市合併処理浄化槽設置整備事業補助金を次のとおり交付すべき額を確定しましたので、海老名市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱第１０条の規定により通知します。

記

補助対象事業費　　　　　金　　　　　　　　　　　円

交付決定額　　　　　金　　　　　　　　　　　円

交付確定額　　　　　金　　　　　　　　　　　円

差引額　　　　　金　　　　　　　　　　　円

第７号様式（第１１条関係）

補助金交付請求書

　　　年　　　月　　　日

　　海老名市長　　殿

住　　所　〒

　　　　　　 海老名市

　　　　　　　　　　　　　　　　 氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　 印

　　　海老名市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱第１１条の規定により次のとおり

請求します。

記

１．補助金請求額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

２．振込先

|  |  |
| --- | --- |
| 金融機関名 | 銀　行　　　　　　　　　　 支　店 |
| 口座番号 | 普通　・　当座　　　№ |
| フリガナ口座名義 |  |

|  |
| --- |
| 参考契約書（案） |

合併処理浄化槽維持管理業務委託契約書

第１条　委託者　　　　　　　　　　（以下「甲」という。）と受託者　　　　　　　　　　（以下「乙」という。）は、甲が海老名市合併処理浄化槽設置整備事業補助金（以下「補助金」という。）の交付を受けて設置する合併処理浄化槽に関し次のとおり契約を締結し、信義を守り誠実にこれを履行する。

第２条　乙は、次に掲げる合併処理浄化槽について浄化槽法（昭和５８年法律第４３号）及び海老名市が定める補助金に係る要綱等の規定に従い維持管理業務を行うものとする。

　　設置場所　　海老名市

　　設置年月日　　　　　　　年　　　月　　　日

第３条　乙は、次に掲げる維持管理業務を行うものとする。

　１

　２

　３

第４条　維持管理業務の委託に係る料金及び支払いは、次のとおりとする。

　１　　　　　　　　　　　　　に係る業務　　　　　　　　　　円　　仕様：別紙のとおり

　２　　　　　　　　　　　　　に係る業務　　　　　　　　　　円　　仕様：別紙のとおり

　３　　　　　　　　　　　　　に係る業務　　　　　　　　　　円　　仕様：別紙のとおり

２　甲は、乙の文書による請求を受けた後　　日以内に料金を支払うものとする。

第５条　甲及び乙は、この契約により生じた権利又は義務を、第三者に譲渡又は承継させてはならない。但し、相手方の承諾を得た場合は、この限りでない。

第６条　乙は、この契約の履行について、業務の全部又は一部を一括して第三者に委任し、又は請負わせてはならない。但し、予め甲の書面による承諾を得た場合は、この限りでない。

第７条　乙は、維持管理業務のため甲又は第三者に損害を及ぼしたときは、その賠償の責を負う。但し、甲の責に帰すべき事由による場合は、甲がその責を負うものとする。

第８条　この契約の有効期間は、契約締結の日から　　　年　　　月　　　日までとする。但し、期間満了の１ヶ月前までに甲乙いずれからも契約内容の変更又は解約について申し出のない場合は、１ヶ年延長するものとし、以後においても同様とする。

第９条　次の各号の一つに該当するときは、甲又は乙はこの契約を解除できるものとする。

　１　第１条に基づく海老名市合併処理浄化槽設置整備事業補助金が交付されなくなったとき。

　２　契約違反により、この契約の目的を達することができなくなったとき。

２　前号により、この契約が解除された場合、乙はこの契約の履行のため乙において要した費用及び乙において甲のために既に支出した立替金を甲に請求することができる。

第10条 この契約書に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議のうえ定めるものとする。

　　以上の証として、本書２通を作成し、甲乙記名押印のうえ各自１通を保有する。

甲　委託者　　 住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏　名　　　　　　　　　　　　　　　㊞

乙　受託者　　 住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏　名　　　　　　　　　　　　　　　㊞

|  |
| --- |
| 参　考 |

浄化槽法定検査依頼書

海老名市合併処理浄化槽設置整備事業補助金の交付を受けて設置した次の合併処理浄化槽

について浄化槽法第７条及び第１１条に係る検査を依頼します。

　　　年　　　月　　　日

（財）神奈川県労働衛生福祉協会　殿

依頼者

　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

設置場所　　　 海老名市

|  |
| --- |
| 設置年月日　　　 　　　　　年　　　月　　　日入居予定年月日　　 　　　　　年　　　月　　　日 |
| 　付近の見取図 |

|  |
| --- |
| 参　考 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 検　　査　　項　　目 | チェックのポイント | 欄 |
| １．流入管渠及び放流管渠の勾配 | 汚物や汚水の停留がないか |  |
| ２．放流先の状況 | 放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流のおそれはないか |  |
| ３．誤接合等の有無 | 生活排水が全て接続されているか |  |
| 雨水や工場排水等が流入していないか |  |
| ４．升の位置及び種類 | 起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに適切な升が設置されているか |  |
| ５．流入管渠、放流管渠及び空気配管の変形、破損のおそれ | 管の露出等による変形、破損のおそれはないか |  |
| ６．かさ上げの状況 | バルブの操作等維持管理を容易に行うことができるか |  |
| ７．浄化槽本体の上部及びその周辺の状況 | 保守点検、清掃を行いにくい場所に設置されていないか |  |
| 保守点検、清掃の支障となるものが置かれていないか |  |
| コンクリートスラブが打たれているか |  |
| ８．漏水有無 | 漏水が生じていないか |  |
| ９．浄化槽本体の水平の状況 | 水平が保たれているか |  |
| 10．接触剤等の変形、破損、固定の状況 | 嫌気ろ床槽のろ剤及び接触ばっ気槽の接触剤に変形や破損はないか。 |  |
| 11．ばっ気装置、逆洗装置及び汚泥移送装置の変形、破損、固定及び稼動の状況 | 各装置に変形や破損はないか |  |
| しっかり固定されているか |  |
| 空気の出方や水流に片寄りはないか |  |
| 12．消毒設備の変形、破損、固定の状況 | 消毒設備に変形や破損はないか |  |
| しっかり固定されているか |  |
| 薬剤筒は傾いてないか |  |
| 13．ポンプ設備（流入ポンプ及び放流ポンプ）の設置、稼動状況 | ポンプ升に変形や破損はないか |  |
| ポンプ升に漏水のおそれはないか |  |
| ポンプが２台以上設置されているか |  |
| 設計どおりの能力のポンプが設置されているか |  |
| ポンプの取りはずしが可能か |  |
| ポンプの位置や配管がレベルスイッチの稼動を妨げるおそれはないか |  |
| 14．ブロワーの設置、稼動状況 | 防振対策がなされているか |  |
| 固定が十分行われているか |  |
| アースはなされているか |  |
| 漏電のおそれはないか |  |
| 　上記のとおり確認したことを証します。　検査箇所　　海老名市　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日　　　　　　担当浄化槽設備士氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（浄化槽設備士免状の交付番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

工　事　チェックリスト